

『糖尿病における食後高血糖とグリニド薬の位置づけ』

糖尿病における耐糖能悪化は食後の血糖上昇から始まる。糖尿病の病態を進行させないためには、できるだけ早くから適切な薬を用いて、この食後高血糖に介入する必要がある。本セミナーでは、グリニド薬の可能性について、CGMデータを含めて解説する。

第53回日本糖尿病学会年次学術集会 ランチョンセミナー22



日時: 2010年5月28日(金) 12:10 ~ 13:00

会場: 第4会場: ホテルグランヴィア岡山 3F パール

〒700-8515 岡山市北区駅元町1番5

糖尿病における食後高血糖と グリニド薬の位置づけ

座長

稲垣 暢也 先生

京都大学大学院医学研究科 糖尿病・栄養内科学 教授

演者

西村 理明 先生

東京慈恵会医科大学内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科 講師

共催: 第53回日本糖尿病学会年次学術集会 **アステラス製薬株式会社**